

## 予算WG

國分修三

今年度より、技術部で予算の管理を「管理(配分)についての申し合わせ事項」にもとづき行った。定額配分該当者については、当初の予想より、辞退者および次年度使用の申請が複数あり、運用については改訂を含めた検討が必要である。また、技術部運営に関わる調査・情報収集に旅費の使用が可能になったことから、他大学で実践されていることを知ることで、活動の幅をひろめることができた。

今年度の実績としては14件を実施した。11件が技術部からの依頼、3件が定額配分該当者であった。内訳としては、各種研究会・学会等(8名)、技術部運営関連(5名)、技術講習会(1名)となった。法人化後、技術部が開催する各種技術研究会における出席者および発表件数は増加傾向にあり、本学においても7名の出席中5件の発表を行った。

次年度も平成21年度機器・分析技術研究会、平成21年度実験実習技術研究会、各種技術講習会、技術部運営関連への出席を予定している。

また、経常経費以外の予算として「おもしろ科学実験隊」による地域貢献活動WGが「平成20年度地域開放事業(Jrサイエンス事業)」経費を獲得した。

### 連絡会議

平成20年4月28日

#### 議題

- ・昨年作成した旅費配分に関する申し合わせにより、定額配分の該当者への通知について。
- ・申請旅費の公募通知について。
- ・技術部運営経費の申請について。

平成20年5月12日

#### 議題

- ・定額配分旅費について、辞退者と次年度繰越分で生じた旅費を技術部業務関連に使用することについて。
- ・「おもしろ科学実験隊」による旅費申請について。

平成20年6月18日

#### 議題

- ・術部運営経費確定による各WGによる執行について。
- ・地域貢献WG申請の「パソコン組立教室」について。
- ・外部資金の獲得に向けて「おもしろ科学実験隊」による学長裁量経費申請について。

平成21年度予算は、技術部運営経費として131万円を申請した。

内訳として

#### 経常経費(110万円)

旅費:80万円

技術部報告集作成費:20万円

報告集製本費用16万円(資料1)、雑費4万円(他大学・高専等への送料等)

事務・消耗品費:10万円

用紙類、トナーカートリッジ、他事務用品

#### 技術部活動経費(21万円)

大分大学が開催するイベントへの参加ならびにテーマによっては全学職員を対象にした技術講習を目標にしている。

技術部企画「パソコンを組み立ててみよう」

実施時期:今年度は合計12回と開放イベント時等

募集人数:1回5～6組で実施(1組3人まで)

対象者:教職員および学生

:一般(開放イベント時)